

令和2年度
予算のはなし

6

令和2年度予算で行う 主な事業をチェックしましょう。

川崎市総合計画における「かわさき10年戦略」では、「成長」、「成熟」とそれを支える「基盤」づくりの3つの視点で、7つの戦略を設定しています。ここでは、令和2年度予算におけるそれぞれの戦略の主な事業を紹介します。

戦略1 「みんなで守る強くしなやかなまち」をめざす

国土強靱化・地震防災戦略の推進

- 地域防災力の強化に向けた取組の推進
- 防災行政無線等の再整備

まち全体の耐震化・災害時の拠点となる 本庁舎等の建替え等

- 民間建築物等の耐震化の推進
- 密集市街地の改善に向けた重点対策の推進
- 本庁舎等建替えの取組

上下水道機能の安定確保

- 上下水道施設等の耐震化
- 応急給水拠点の整備

気候変動への対応

- 地球温暖化対策の推進
- 五反田川放水路の整備
- 浸水シミュレーション等に基づく効果的な浸水対策の推進

消防力の強化・救急医療体制の強化

- 消防署所の整備
- 消防艇の整備
- 消防団員の活動環境の充実強化

安全対策によるまちの価値の向上

- 防犯カメラの設置支援
- ESCO事業によるLED防犯灯の設置等の推進
- かわさき安全・安心ネットワークシステムを活用した取組
- 鉄道事業者と連携した安全対策等の推進



区総合防災訓練の様子



消防団員訓練の様子



新本庁舎完成のイメージ



東急東横線武蔵小杉駅のホームドア

戦略2 「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす

待機児童の解消

- 認可保育所受入枠の拡大(22か所1,460人の受入枠拡大)
- 地域型保育事業による受入枠の拡大(9か所148人の受入枠拡大)
- 保育士等の処遇改善の実施
- 保育体制強化事業の実施
- 認可外保育施設等への支援の充実
- 幼稚園における保育ニーズへの対応(2園150人の枠拡大)
- 保育士確保対策の推進
- 認可保育所等の整備(保育所1,435人分、小規模保育事業57人分)
- 保育・子育て総合支援センターの整備

小児医療費助成制度の充実

- 小児医療費助成の実施

子どもがすこやかに育つ安全な 環境づくり

- 児童相談体制の強化に向けた施設整備
- ひとり親家庭支援施策の推進
- 小・中学校等における医療的ケアを必要とする児童生徒への支援

健康給食の推進

- 川崎らしい特色ある健康給食の実施
- 小中9年間にわたる体系的・計画的な食育の推進

地域の寺子屋の推進

- 地域の寺子屋の開講(33か所の拡大)

「分かる」授業の実現に向けた取組など教育改革の推進

- 「キャリア在り方生き方教育」の推進
- 新学習指導要領を踏まえた英語教育の充実
(外国語指導助手(ALT)の増員 101人→113人)
- 学校図書館の充実(小学校へ学校司書の配置35校→42校)

学校施設的环境整備

- 学校施設長期保全に向けた取組(校舎23校、体育館9校)
- 学校トイレ改修(45校)
- 新川崎地区における小学校新設に向けた取組



戦略3 「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす

総合的なケアの推進

- 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組
- 川崎市福祉センター跡地活用施設の整備
- 介護サービス・障害福祉サービス基盤の整備
- 市立看護短期大学の四年制大学化に向けた取組

健康寿命の延伸に向けた取組

- がん検診の受診率向上に向けた取組
- かわさき健幸福寿プロジェクトの推進

超高齢社会を見据えた住宅施策

- 社会経済状況の変化に対応した住宅施策の推進
- 民間賃貸住宅等を活用した居住支援
- 市営住宅の建替えや地域包括ケアシステムと連携した取組

コンパクトで暮らしやすいまちづくり

- JR南武線の駅アクセス向上に向けた取組
- 路線バスネットワークの充実に向けた取組
- コミュニティ交通の支援
- シェアサイクル実証実験の実施



JR南武線稲田堤駅完成イメージ

戦略4 「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす

川崎駅周辺の整備

- 京急川崎駅周辺のまちづくりの推進

小杉駅周辺の整備

- 小杉町3丁目東地区市街地再開発事業の推進(令和2年度完成予定)
- 小杉駅周辺における民間開発の誘導等

新百合ヶ丘駅周辺の整備

- 新百合ヶ丘駅周辺まちづくり方針の策定に向けた検討

地域生活拠点等の整備

- 登戸土地区画整理事業の推進
- 鷺沼駅前地区市街地再開発事業の推進
- 柿生駅前南地区の再開発事業の推進

幹線道路網の整備・局所的な渋滞対策

- 都市計画道路等の整備
- 緊急渋滞対策の推進
- 国道357号などの国直轄道路の整備促進
- 京浜急行大師線の連続立体交差事業の推進
- JR南武線の連続立体交差事業の事業化に向けた取組の推進
- (仮称)等々力大橋・末吉橋の整備

鉄道ネットワークの形成

- 横浜市高速鉄道3号線延伸に向けた取組の推進

緑と水の循環形成

- 多摩川の魅力を活かす取組の推進
- 大規模な公園緑地の整備
- 魅力的な公園の整備
- 農地の保全・活用と「農」とのふれあいの推進

身近な公園のパークマネジメント

- 公園緑地等の管理運営の推進

公共空間の有効活用

- 川崎駅周辺の公共空間の有効活用に向けた取組の推進

持続可能な循環型のまちづくり

- 資源化処理の推進
- ごみの適正かつ安定的な焼却処理
- 処理施設の安定的な運営及び建替えの実施
- 廃棄物発電の有効活用に向けた取組



公共空間(道路)を有効活用したイベント

戦略5 「世界に輝き、技術と英知で、未来をひらくまち」をめざす

国際化に対応したイノベーションの推進

- ライフ・グリーン・ウェルフェアイノベーションの推進
- オープンイノベーションの推進
- Wi-Fi環境の整備などICT施策の推進

臨海部の活性化

- 臨海部の競争力強化
- 国際戦略拠点の形成・マネジメント
- 戦略拠点の形成推進
- 交通機能の強化
- 羽田連絡道路の整備
- 臨港道路東扇島水江町線の整備
- 港湾物流機能の強化

水素社会の実現

- リーディングプロジェクトの推進
- 川崎水素ネットワークの構築

中小企業の支援・商業の振興

- 市内中小企業・商業等の支援
- 中小企業の労働環境の改善

都市農業の振興

- 都市農業振興施策の推進

就業の支援

- 総合的な就業支援の実施及び多様な人材活躍の推進



ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)



産学交流・研究開発施設 (AIRBIC)



羽田連絡道路完成イメージ

戦略6 「みんなの心がつながるまち」をめざす

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくり

- 大会を契機とした「かわさきパラムーブメント」の推進
- 事前キャンプ受入及び機運醸成の推進
- 東京2020大会の機運醸成に向けた取組
- 若者文化の発信
- 平等と多様性を尊重した人権・平和施策の推進

協働により、心がつながるコミュニティづくり

- 多様な主体による協働・連携のしくみづくり
- 町内会・自治会の活動を支える取組の推進
- 地域の活動拠点としての学校施設の活用推進

シティプロモーションの推進

- 川崎の魅力を活かしたシティプロモーションの推進
- 川崎の特性を活かした観光の振興

スポーツ・文化芸術の振興

- スポーツのまちづくりの推進
- 音楽や映像のまちづくりの推進
- 等々力緑地再編整備の推進
- 橘樹官衙遺跡群の保存・整備・活用の推進



INTERNATIONAL STREET FESTIVAL KAWASAKI2019の様子



等々力球場完成イメージ



橘樹官衙遺跡群整備イメージ (基本整備計画)

戦略7 「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」をめざす

行財政改革の推進

市民満足度の一層の向上に向けた市民サービスの質的改革や職員の意識改革等による市役所内部の質的改革などを進めます。

健全な財政運営

少子高齢化の進展を見据え、将来の負担を適正な水準に保ちながら、必要な市民サービスの提供と投資を行います。

SDGsの達成に寄与する取組を推進しています

本市のSDGsの取組について

- ◆ 平成31年2月、「川崎市持続可能な開発目標 (SDGs) 推進方針」を策定し、総合計画を推進することを基本に、SDGsの達成に寄与する取組を進めています。
- ◆ 令和元年7月、SDGs未来都市の選定を受け、環境・社会・経済の三側面の統合を図りながら、川崎発の優れた取組を国内外に発信していきます。



SDGs 未来都市選定証授与式の様子